日本文化学科　カリキュラム・ツリー

日本文化学科 ディプロマ・ポリシー

関心・意欲・態度	知識・理解	技能	思考・判断・表現			
DP1　日本文化に関わり次章の特徴・特色に関心を持ち、それを発見しようとし、それを応用して社会に貢献しようとする態度を身に付けている。	DP2　日本語・日本文学・日本史・日本の地域・日本の社会を包含する日本文化の基礎的知識をもち、その構造を理解している。	DP3　日本文化に関わる高度な知識・理解・表現力に基づいて、国語教員・日本語教員・司書として必要な専門的能力を修得し、あるいは地域の課題を解決する提案や組織の経営に関わる企画を作成し、実行に移す能力を獲得している。	DP4　日本文化についての知識・理解をもとに、日本国内外の地域や社会の問題点に気が付き、解決する方法を考える志向を身に付けている。	DP5　日本文化を踏まえて異なる文化や異なる思考を同等の価値を持つものとして評価することができる	DP6日本文化について考察し、その全体または部分を表現できる。	

日本文化学科カリキュラム・ポリシー

CP1	CP2	CP3	CP4	CP5	CP6
多くの専門科目による多様な文化現象の知識と思考方法を学び、専門セミナーや卒業論文・卒業制作を通じてその一部を自己に内面化することで、日本文化に関わる事象への関心を持ち、解決方法を導き出せる自信を持つことで社会に貢献する意欲を持つ。	コースごとに専門基盤科目で広い意味での日本文化の基礎知識を習得し、基礎セミナーで実践的に理解する。	専門セミナー・コースセミナー・教科教育法、あるいはキャリアデザイン実習において、それぞれが目指す職業に適当な技能を実践的に習得する。そして卒業論文・卒業制作において、その技能の発揮の仕方を学ぶ。	現代社会を取り扱う授業で、日本社会の構造や問題点を知り、それ以外の授業で得た知識や思考方法も参考にしながら、解決の方法のサンプルケースを修得する。	日本以外の文化、あるいは外国人に対する日本語教育等の科目で日本文化以外の思考や価値の存在を知り、また日本社会の歴史や日本語の成り立ちを学ぶ科目で、日本文化全体を相対化する視点を修得する。	専門科目の多くで、日本文化に関する多様な考察や表現の仕方を学ぶ。

学年	期	全学共通科目	CP1			CP2			CP3			CP4		CP5		CP6	
			日本語日本文学コース	共通	地域ビジネスコース	日本語日本文学コース	共通	地域ビジネスコース	日本語日本文学コース	共通	地域ビジネスコース	日本語日本文学コース	地域ビジネスコース	日本語日本文学コース	地域ビジネスコース	日本語日本文学コース	地域ビジネスコース
		全学共通科目	学科共通セミナー科目・基盤科目・専門科目														
			卒業論文・卒業制作														
4	後	建学の精神教養コア科目 環境・医療・生活・情報 健康・スポーツ科学 教養テーマ別科目（文化・芸術・社会・経済・国際・科学・キャリア支援・特別科目・英語）		専門セミナーⅣ						専門セミナーⅣ			専門セミナーⅣ					
	前			専門セミナーⅢ						専門セミナーⅢ			専門セミナーⅢ					
3	後			専門セミナーⅡ				地域マネジメント論、企業論、政治学、観光学		日本語教育講義Ⅲ（教育・心理・言語習得）、国語科教育法Ⅳ、日本文学講義Ⅶ（読解2）、専門セミ			専門セミナーⅡ	日本史講義Ⅱ		漢文学講義Ⅱ、日本史講義Ⅱ		日本史講義Ⅱ
	前			専門セミナーⅠ						日本語教育実習、国語科教育法Ⅲ、日本文学講義Ⅵ（読解1）、専門セミナーⅠ			キャリアデザイン実習a/b/c/d、専門セミナーⅠ	日本史講義Ⅰ		漢文学講義Ⅰ、日本語教育講義Ⅱ（言語政策・地域日本語教育）、日本史講義Ⅰ		日本史講義Ⅰ
2	後		日本語日本文学コースの全基盤科目・専門科目	基礎セミナーⅣ	地域ビジネスコースの全基盤科目・専門科目	日本文学講義Ⅳ（古典）、	基礎セミナーⅣ	公共経営論、地域・行政と法、地域経済学		日本文学セミナーⅡ、漢文学セミナー、日本語セミナーⅡ、国語科教育法Ⅱ、日本文学講義Ⅴ（近現代）、日本語教育講義Ⅰ（コースデザイン論）	フランス語Ⅳ、ドイツ語Ⅳ、中国語Ⅳ、韓国語Ⅳ、実用中国語Ⅱ、実用韓国語Ⅱ	女性リーダーシップ論、フィールドワーク論、ビジネス英語入門、経営学、女性起業論、企画実務論、ジャーナリズム論、基礎セミナーⅣ	日本語学講義Ⅲ（音声）、日本語学講義Ⅳ（人間関係・状況と言語）、文化研究	地域メディア論	東アジア研究	社会心理学	社会心理学、地域経済学	東アジア研究
	前			基礎セミナーⅢ		日本文学講義Ⅲ（古典）	基礎セミナーⅢ	地方自治論、経済学、民事法		日本文学セミナーⅠ、日本語セミナーⅠ、国語科教育法Ⅰ	フランス語Ⅲ、ドイツ語Ⅲ、中国語Ⅲ、韓国語Ⅲ、実用中国語Ⅰ、実用韓国語Ⅰ	社会調査法、ビジネスコンピューティング	日本語学講義Ⅱ（意味と構造）	広告論、マスコミュニケーション論				文化研究
1	後			基礎セミナーⅡ		日本語教育概論，文化研究入門、日本文学講義Ⅱ（近現代文学史）、	基礎セミナーⅡ			書道Ⅱ	フランス語Ⅱ、ドイツ語Ⅱ、中国語Ⅱ、韓国語Ⅱ、、語学留学Ⅱ、海外語学研修Ⅱ、アカデミックジャパニーズⅡabc, アカデミック・ジャパニーズⅣab	グローバル企業を知るⅠ	日本語学講義Ⅰ（歴史）	メディアリテラシー論、社会学、情報リテラシー	東アジア研究入門	文化人類学	文化人類学、文化と社会	文化研究入門、東アジア研究入門
	前			基礎セミナーⅠ		日本文学概論、日本語学概論，日本文学講義Ⅰ（古典文学史）	基礎セミナーⅠ			書道Ⅰ	フランス語Ⅰ、ドイツ語Ⅰ、中国語Ⅰ、韓国語Ⅰ、、語学留学Ⅰ、海外語学研修Ⅰ、アカデミック・ジャパニーズⅠabc, アカデミック・ジャパニーズⅢab	情報実務総論		マーケティング論、		多文化共生論	多文化共生論、情報実務総論	
科目区分		全学共通科目	学科共通セミナー科目・基盤科目・専門科目								外国語科目・語学留学・外国人留学生対象科目	基盤科目・学科共通セミナー科目	基盤科目・専門科目			基盤科目・専門科目		基盤科目・専門科目	

日本文化学科　アドミッション・ポリシー

日本語、日本文学、日本文化、社会を深く理解し、課題発見力・分析力・提言力・解決力を持ち、これらの能力を生かして文化と社会の発展に貢献する人間を育てることを目的としています。

1.「国語」の基礎的な学力を持っている。「地理歴史」「公民」の基礎的な学力を持っていることが望ましい。また、日本語の基礎的な運用能力を高めたいと願い、社会的な出来事に関心を持っている

2. 日本語、日本文学、日本文化について学ぶ意欲を持っている

3. 日本の芸術や社会制度などについて学び、地域や社会の発展のために貢献しようとしている。